

令和8年度日向市図書館複合施設整備に係るサウンディング型市場調査 実施要領

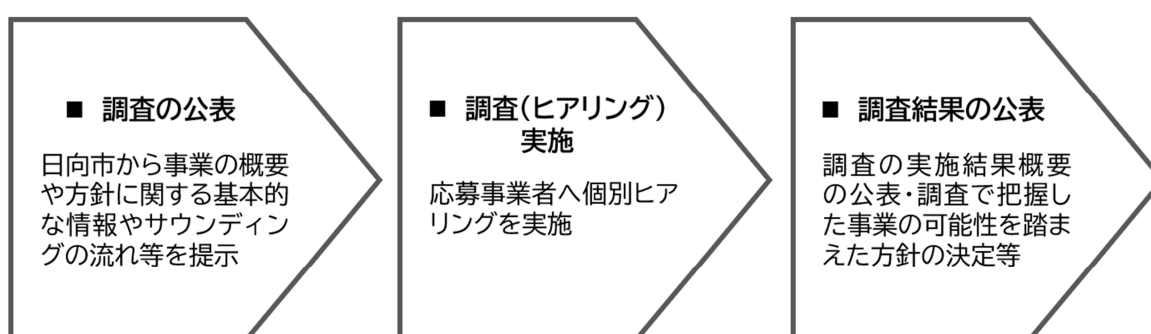
【対象：施設運営、カフェ・飲食、ICT・システム事業者】

1 サウンディング型市場調査の名称

令和8年度日向市図書館複合施設整備に係るサウンディング型市場調査

- ※ サウンディング型市場調査（以下「本調査」という。）とは、事業の検討段階で、民間事業者と対話し、事業アイデアや市場性の有無、実現可能性などを把握するための調査手法です。官と民がパートナーとして対話を重ね、より良い事業のあり方を共に創り上げていくことを目指します。

【本調査の流れ】



2 概要

(1) 目的（設計・施工事業者対象調査／施設運営、カフェ・飲食、ICT・システム事業者対象調査共通）

現在の日向市立図書館は、旧日向保健所（昭和40年建築）を改修し、平成9年に新たな図書館として開館しましたが、建築から約60年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、安全性や快適性に問題が生じています。

また、現在では市民の図書館に対するニーズも多様化・複雑化しており、学習・交流の場の提供やデジタルサービスの充実、地域情報の発信など、サービスの向上が求められています。

これらの状況を踏まえ、市民の皆さんが利用しやすい「知の拠点」であり、新たな「交流拠点」となる図書館複合施設の整備に向けた検討を進めており、令和8年3月に「日向市図書館複合施設整備基本構想」（以下「基本構想」という。）を策定しました。

本調査では、今年度策定する「日向市図書館複合施設整備基本計画」（以下「基本計画」という。）に向けて、民間事業者との対話を通して、施設における「小さな官民連携（PPP）」のスキームや事業手法（従来型手法またはDB方式(Design-Build)）等について、民間事業者の専門的な知見や参画意欲を把握し、計画の実現性を高めることを目的とします。

「小さな官民連携（PPP）」とは

大規模なインフラ整備や事業運営におけるPPP手法（DBO、PFI等）にとどまらず、より身近で地域に密着した小規模な事業として、自治体（官）と民間事業者や市民（民）が協力し合い地域に新たな賑わいや価値を創出することを目指す取り組み。

(2) スケジュール

日 程	内 容
令和8年 6月15日(月)	実施要領の公表
7月21日(火)以降	ヒアリングの実施
10月上旬以降	実施結果概要の公表

3 対象

(1) 施設概要

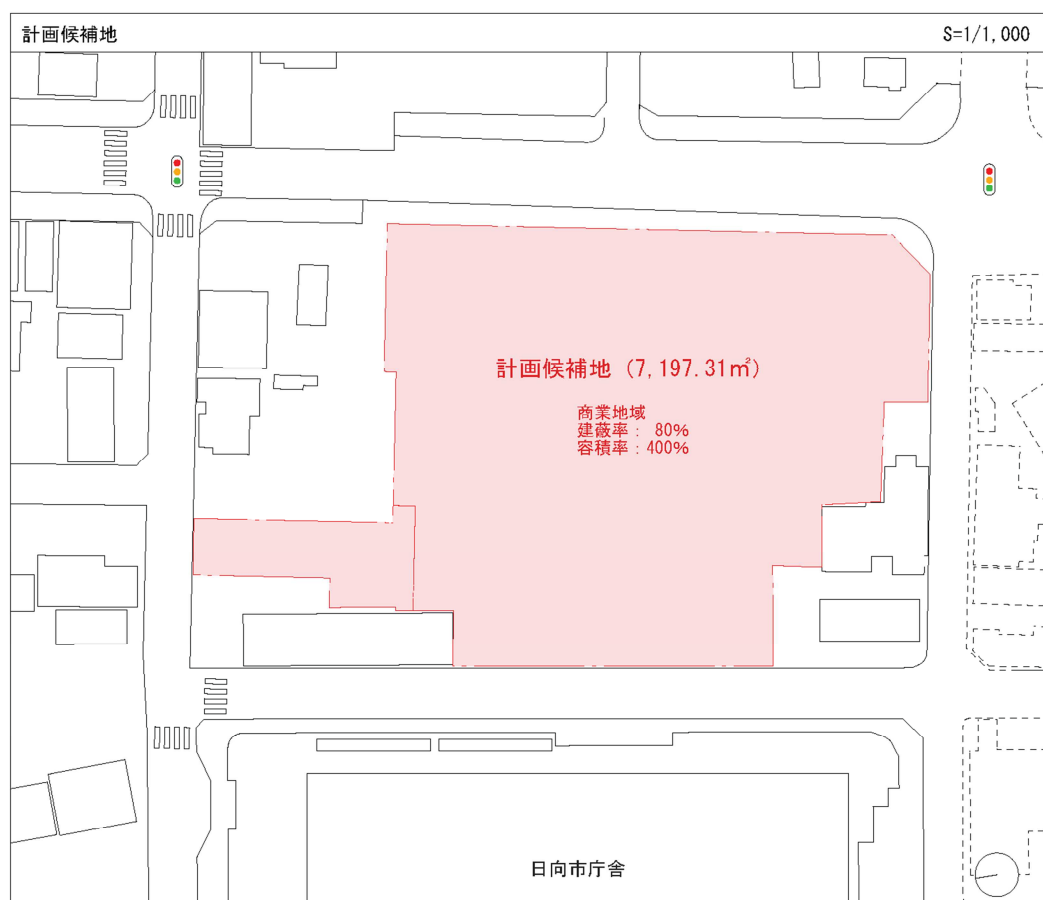
- 施設名称：(仮称) 日向市図書館複合施設
- 導入機能：図書館＋子育て支援、生涯学習、市民活動支援、カフェ・広場など
「基本構想」にて、新たな図書館複合施設は、図書館機能だけでなく、子育て支援、生涯学習、市民活動支援、カフェや広場など多様な機能を導入するとの方針を示しました。
- 施設規模（延床面積）：約 6,250 m²
「基本構想」にて、以下の機能・内容に基づき、施設の延床面積を約 6,250 m²と設定しました。

【参考】日向市図書館複合施設整備基本構想（抜粋）

機能区分	主な機能・内容（※詳細は第5章参照）	既存面積	想定面積
図書館	豊富な蔵書、多様な閲覧・学習スペース、ICTを活用したセルフ貸出・返却等	約 1,200 m ²	約 2,500 m ²
子育て支援	キッズコーナーや親子スペース、屋内遊び場、子育て支援窓口、母子健診、放課後の居場所等	約 850 m ²	約 1,250 m ²
生涯学習・市民活動	各種講座や体験活動の機会の提供、創作スペース、市民活動の相談窓口、多目的ホール	約 2,350 m ²	約 1,250 m ²
カフェ・交流・くつろぎ空間	カフェ・軽食コーナー、リラックス空間、テラスやオープンデッキ等	—	約 300 m ²
共用部 ※全体の約 15%	廊下、階段、機械室等	—	約 950 m ²
合計面積			約 6,250 m²

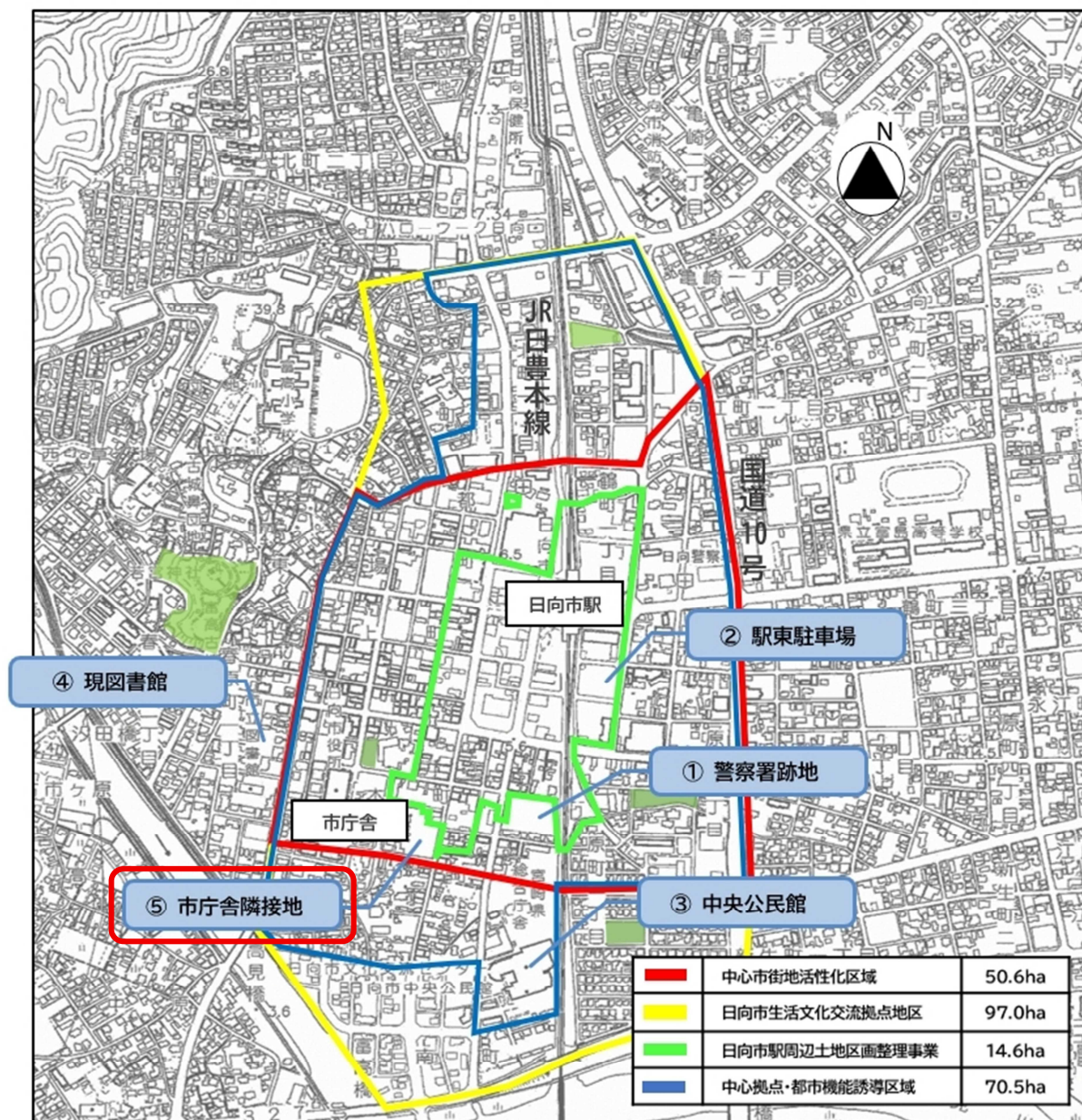
- 建設場所：市庁舎隣接地（私有地）※一部市有地含む
「基本構想」にて、新たな図書館複合施設の候補地について、市有地等の比較検討及び総合評価の結果、市庁舎隣接地を図書館複合施設の候補地として決定しています。

【参考】日向市図書館複合施設整備基本構想（抜粋）



- 事業手法：従来型手法または DB 方式
「基本構想」にて、PPP/PFI 手法の評価の結果を踏まえ、図書館複合施設の整備における事業手法を、従来型手法または日向市総合体育館整備事業での導入実績がある DB 方式の 2 つの手法のいずれかとし、「基本計画」の中で検討を進め、最終的な事業手法を決定します。

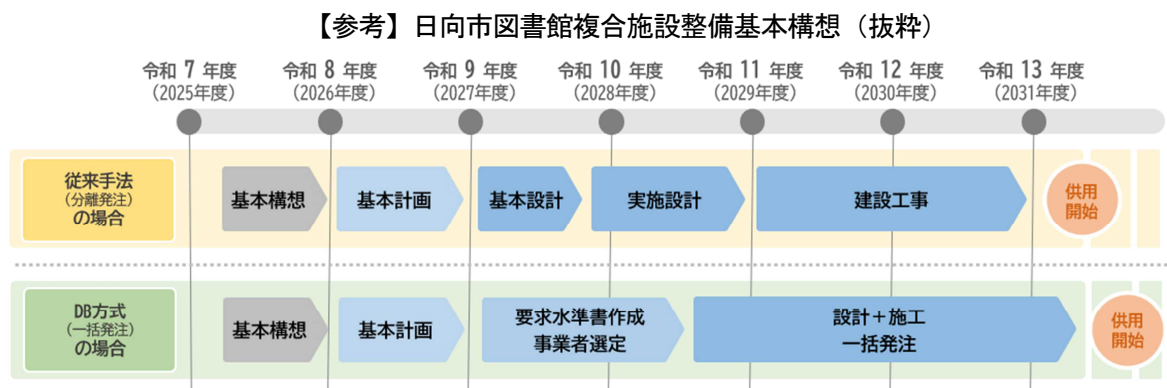
(2) 位置図



(3) 現在の検討状況

- ① 「日向市図書館複合施設整備基本方針」の策定（令和7年2月）
図書館複合施設の整備に向けて、現状と課題を整理し、市民ニーズを把握した上で、基本的な考え方や今後の方向性を示す「日向市図書館複合施設整備基本方針」を策定しました。
- ② 「日向市図書館複合施設整備基本構想」の策定（令和8年3月）
「基本方針」を踏まえ、新しい図書館複合施設のコセプトや機能、規模について検討し、その具体的な内容を示す「基本構想」を策定しました。

- ③ 「日向市図書館複合施設整備基本計画」の策定（検討中）
「基本構想」を踏まえ、新しい図書館複合施設の機能、規模、配置、運営、整備手法等を検討し、その具体的な内容や設計・建設及び運営に向けた方針を「基本計画」に示していきます。
- ④ 次年度以降の想定
事業手法は「基本計画」策定にあたっての検討事項となりますが、従来型手法とDB方式における図書館複合施設整備までの現時点での想定スケジュールは下記のとおりです。

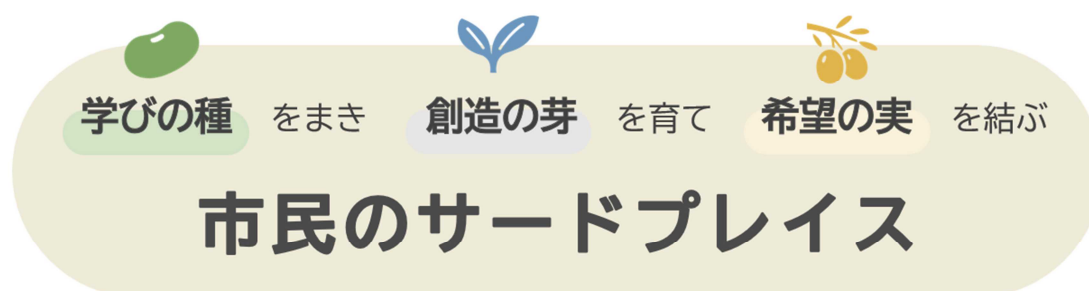


4 図書館複合施設の基本理念・コンセプト

新しい図書館複合施設は、「学びの種をまき、創造の芽を育て、希望の実を結ぶ 市民のサードプレイス」を基本理念とし、すべての世代が集い、成長できる場を提供します。

この基本理念のもと、新しい図書館複合施設は、学びと創造の拠点として市民の生活を豊かにし、地域の未来を照らす「希望の実」を結ぶ場所となることを目指します。

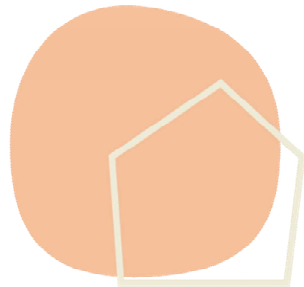
【参考】日向市図書館複合施設整備基本構想（抜粋）



図書館複合施設には、子育て世代や若者をはじめ、あらゆる世代が安心して自分らしく過ごせる「居心地のよい居場所」が強く求められています。

これらの声を受け、図書館複合施設のコンセプトを、「市民が集まるひなたリビング ～みんなの学びと創造、未来を育む自由な居場所～」と決めました。

【参考】日向市図書館複合施設整備基本構想（抜粋）



市民が集まる ひなたリビング

～みんなの学びと創造、未来を育む自由な居場所～



「ひなたリビング」は、本を読む、創造活動に励む、学び交流する、心地よくくつろぐなど、誰もが思い思いに過ごせる「第三の居場所（サードプレイス）」です。新しいことへの挑戦、人や本との出会いを通じて、自分の可能性を広げ、地域や仲間とのつながりが生まれます。

この施設が、市民の日常に安心と発見をもたらし、多様な世代が集い、学びや交流を重ねながら、まちの未来を共に育む拠点となることを目指します。

※ 図書館複合施設整備に関連する上位計画の詳細は、市ホームページにてご確認ください。

計画名	掲載場所・アドレス
第3向日向市総合計画・前期基本計画	政策・計画「日向市総合計画」 https://www.hyugacity.jp/sp/display.php?clist=0161
第3期日向市総合戦略	政策・計画「日向市人口ビジョン・総合戦略」 https://www.hyugacity.jp/sp/display.php?clist=1018
日向市都市計画マスタープラン	政策・計画「日向市総合計画」 > 都市計画マスタープラン https://www.hyugacity.jp/sp/display.php?clist=2481

5 実施方法

(1) 参加資格

日向市図書館複合施設の整備にあたり、実施主体となる意向を有し、以下の①～③を満たす事業者とします。

- ① 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- ② 役員等が日向市暴力団排除条例（平成 23 年日向市条例第 23 号）第 2 条第 3 号に規定する暴力団関係者でない者であること。
- ③ 下記の表に記載の A～C のいずれかの領域で事業展開を行っており、該当する条件を満たすものであること。

事業領域	参加条件
A 施設運営	・ 図書館、子育て支援、生涯学習、市民活動支援のいずれかの運営業務を担うことができる事業者であること
B カフェ・飲食	・ 日向市内に拠点が存在し、カフェ・飲食事業を展開していること
C ICT・システム	・ 公共図書館への図書館システムの導入、もしくは図書館や博物館へのデジタルアーカイブの導入実績を有すること ・ 公共図書館への生成 AI を活用した機能・サービスの導入実績、または導入・検討支援の実績を有すること

(2) 参加申込

参加を希望する事業者の方は、別紙「参加申込書」をメールにて申し込んでください。
※実施予定枠を超える参加申込があった場合、先着順もしくは抽選とする場合があります。あらかじめご了承ください。

申込期限	令和 8 年 7 月 10 日（金）17 時まで
申込先	アカデミック・リソース・ガイド株式会社（担当：李、有尾） ※「日向市図書館複合施設整備基本計画策定支援業務」の受託者 メール： info@arg-corp.jp ※ 件名を「【日向市】図書館複合施設整備に係るサウンディング型市場調査参加申込」とし、必要事項を記載した参加申込書を添付してください。

(3) ヒアリング

Web 会議方式 (Zoom ミーティング) による、個別ヒアリングを実施します。「2 概要」「3 対象」「4 図書館複合施設の基本理念・コンセプト」を踏まえて、ご意見やアイデアをお聞かせいただき、協働・共創の可能性について対話を行います。

6 留意事項

(1) 本調査の取り扱い

- ① 本調査への参加実績は、今後の事業者公募等における評価の対象とはなりません。
- ② 本調査は参加者のアイデア及びノウハウ保護のため個別に行います。
- ③ 参加者及び市の対話内容については、調査時点のものとして取り扱います。

(2) 費用の取り扱い

本調査に要する費用 (書類作成、交通費等) については、参加事業者の負担とします。

(3) 本調査後の協力

今後、追加調査やアンケート等を実施する際はご協力をお願いします。

(4) 本市が指定する事業者の同席

本調査においては、本市が発注する「日向市図書館複合施設整備基本計画策定支援業務」の受託者であるアカデミック・リソース・ガイド株式会社が窓口となり、ヒアリングにも同席します。

(5) 結果の公表

- ① 実施結果については、概要をホームページ等で公表します。
- ② 公表にあたっては、事前に参加者に内容の確認を行います。
- ③ 参加者の名称及びノウハウに係る内容は公表しません。
ただし、「日向市情報公開条例」の規定に基づき公開の対象となることがあります。

【主催】

日向市総合政策部 総合政策課 図書館複合施設準備係

メール: sougou@hyugacity.jp

※本調査に関わる参加申込等の窓口は異なります。参加申込については、「5 実施方法」に記載の申込先までご連絡ください。